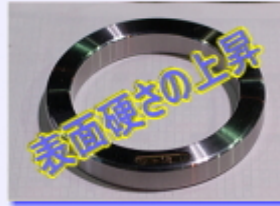
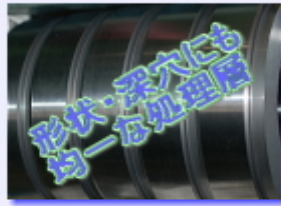
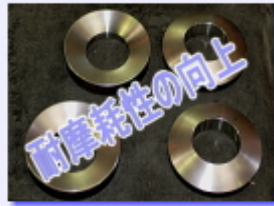


# DSハード



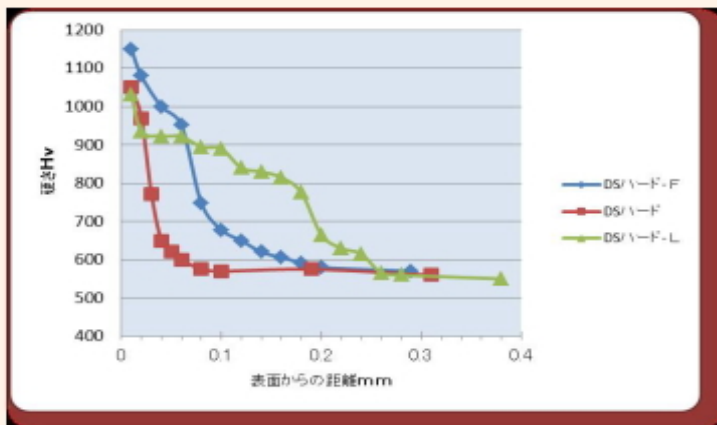
DSハード処理炉



真空洗浄装置



仕上げ加工された品物は、DSハードすると、灰白色の無光沢の表面になりますが、下図のように最表面は非常に高硬度になります。



DSハードは、製品の寿命向上を目的として第一鋼業がおこなうチッカ処理の総称です。

ガスの種類や濃度処理時間などによって、特性が変化しますが、通常は、最表面に硫化物層を創生する浸硫チッカのうち、耐摩耗性部品用の「DSハード-L」、刃物工具用の「DSハード」、熱間鍛造金型用の「DSハード-F」の処理が広く行われています。

処理手順としては、研磨や6S程度以下に仕上げ加工された製品を、真空洗浄したのちに熱処理の焼き戻し温度などに配慮して、500℃前後の温度で本処理をしますので、実施前には加工履歴を含めて最適な処理方法をお打合せさせていただきます。

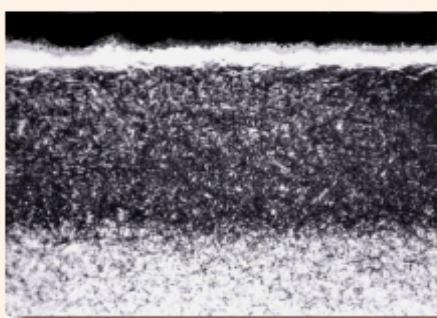
**有効処理寸法：φ600×1200**  
**最大重量：500kg**

熱間工具鋼SKD61をDSハードすると表面硬さが左図のように上昇して耐摩耗性が上昇します。その部分のじん性が低下しますので、目的にあった条件で処理することがあります。ご用命の際には、用途や目的などについて、当社担当にお打合せください。

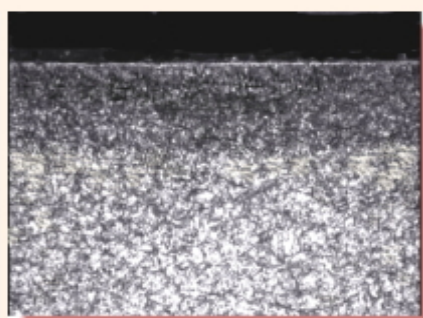
**耐摩耗部品用…… DSハード-L**

**刃物・工具用…… DSハード**

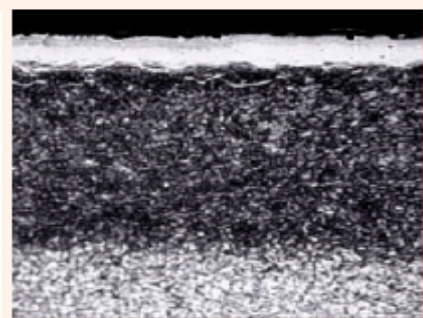
**熱間鍛造金型用… DSハード-F**



DSハード-F



DSハード



DSハード-L